

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

埼玉CSC交流会 代表に篠田安彦氏を選出 六月十八日 代表者会議開催

去る六月十八日、各サークルの代表者が集まり、埼玉CSC交流会代表者会議が開催された。この会議では、平成21年度活動計画の協議、新年度役員選出などが行われた。

③「国際公開大学シンポジウムin埼玉」（11月13日～16日）で作品展示、④学生新聞の隔月発行、⑤面接授業の開講科目について、学生の要望を取りまとめるため「カリキュラム委員会」を設置することなどが了承された。

21年度活動計画

平成21年度活動計画としては、①第3回フェスタを10月10日、11日の2日間開催、②「まなびピアin埼玉」（10月30日～11月3日）への協賛参加、

役員選出

また、新年度の役員選出では代表に篠田安彦（江戸時代の古文書を読む会）、副代表に森岡加

新旧代表挨拶

就任挨拶 篠田安彦
放送大学埼玉CSC交流会代表増岡氏の後任を引き受けることになりました。「江戸時代の古文書を読む会」の篠田安彦と申します。学生新聞の紙面をお借りしてご挨拶させていただきます。

毛利センター長の、「学び」に対する 奥深い理解とスタンスの幅広さ、敏速な対策と高いモチベーションに深く共鳴し、具して参りたいと考えております。

埼玉学習センターには、地域の生涯学習に貢献する人、自己向上心に向き合う人など多種多様なライフスタイルを擁する大勢の方々がおられます。CSC交流会活動の様々な場において、いろいろな意見を述べ、悩み、憂い、楽しみ

退任挨拶

増岡法子
月日の経つのはなんと速い事だろう…。本当に一年ってアツという間に過ぎてしまう。そう感じるのには私だけではないと思う。

放送大学は人材の宝庫である。CSCの最大の行事である放送大学埼玉学習センターの埼玉フェスタが無事終わり、「学生新聞」を立ち上げていくうちに、私の任期一年が過ぎた。そして、サークル「古文書の会」の篠田さんが引き継



探訪コーナー第3回 東京世田谷学習センター

3回目の探訪は、東京世田谷学習センター（一九八五年当時の名称は東京第一学習センター）にお邪魔しました。東横線「学芸大」下車、徒歩約15分で学習センターに到着、秋鹿（あいか）研究所長（上原孝夫事務長同席）のお話を伺った後、施設の主要部分を案内していただきました。

調整は事務長が、講師依頼は所長がと役割分担して宜しくことをはこんでいるそうです。一例として、公開講演会「死に向かう備え」、平成21年8月8日（土）午後 会場：目黒区役所総合庁舎、共催：目黒区教育委員会、詳細は埼玉学習センター9階掲示板。

環境問題への取り組み
本学習センター独自の取組みとして、ゼミOBの

両教授サロン開設
吉森賢・松崎博両客員教授によるミニセミナー「サロン」が開設されました。専門的な話題から身近な話題まで幅広く両先生がお話し、学生の皆さんが自由に質問・討論に参加でき、授業とは一味違ったひと時です。第1回は6月21日（日）「1929年の世界大恐慌」アメリカの株価暴落

建物は、東京府青山師範学校（現東京学芸大学）付属世田谷小学校として

集まりから発展した「放送大学環境研究会」があり、廃タイヤをパラボカから日本に持ってきて処理するなどパラボカ貢献を行いました。施設は、学習センターに一般的にある施設に加え、和室、体育館、テニスコートを備えております。課外活動は、テニスサークル4団体を始め、学生団体は15団体で、ほかに囲碁等小人数の趣味の集りがあるそうです。OBの団体は、「東京第一同窓会」と名づけ現在に至っており、学習センターの名称が「東京世田谷学習センター」と変更になったことは、江戸っ子気質の

「生涯学習の基盤は、学校教育にある」といわれているが、その頃の私にとって成人前までの学校教育は、自主的・自律的学習という感覚には少し遠い感じがしていたのは事実である。しかし、そこで学んだ知識と経験が、その後の私の人生での行動や意思の遂行に生かされたことは、学校での学習の成果であったと認めざるを得ない。なぜなら「生涯学習」というものは、教育を提供する側の発想ではなく、学習する側の自主的・自律的な学習の意思が大切である」と思うからである。

学生手帳

「生涯学習とは、自分自身のため、自分の自発的意識で、自分の選択した方法で行う学習活動であり、成人前の学校教育、成人期の社会教育や職業教育、高齢期教育をも含めた一生涯の全学習」を示している。

「触媒」が専門とか、背後の黒板に書いてあるたぐさんの化学記号がいやでも目に入ります。着任3年を超える所長は、放送大学学生の熱心で情熱を注いでいる勉強振りにおおいに意気に感ずると熱心に話されるご様子に一同深く感銘をうけました。また、学生との対話を心がけ、時間を見つけて学生の話を耳をかけたむけておられる由、これは人種等の多様性に富む米国へ留学の時に身につけられたそうです。

地域の一員として 地域社会との交流、
世田谷学習センター内に「下馬パソコン教室」を開き近隣のかたがたに利用してもらっています。週一回ですが好評を博し、「パソコン教室に顔を出しているうちにこの学校が意外と身近な存在だと気がつきました。」とは、ご近所の住民の声。

世田谷区・目黒区・大田区さらに横浜市・八王子市と共催し、講演会及び市民大学講座を受持つ

グラウンドスラムに向けて 上村武夫さんにインタビュー
第2号でお知らせの金賞受賞者の上村武夫さんにお話を伺いました。

Q 勉強の秘訣がありますか？
A 勉強の秘訣があまりありません。興味のある分野から始めて、範囲を広げていくことでしょうか。

Q 途中で辞めようとお思いになったことは？
A マイペースでの挑戦なので、そのようなことは無かったです。

Q 特にお感じになつてることがありますか？
A 語学力が無いのを感じている。

Q 今後のご予定は？
A 12年かかりました。

「その原因・結果」と題して吉森先生が、第2回は、6月28日（日）「インフルエンザウイルスに負けるな」と題して松崎先生がお話され、多くの学生が参加し、大変好評でした。（時間は、いずれも10時30分から12時まで）「サロン」の開設は不定期ですが、センター内の掲示板及び学習センターホームページにより早めにお知らせします。

Q 今後のご予定は？
A 今後「心理と教育」へ入学の予定。受講しやすい条件の裏側では、安易な気持ちでの対応があり、思う通りの成果が上がったのか疑問を持っている。的を絞り込むことに至らずに、一応のゴールを設けてしまったのが心残りです。再挑戦です。「老化？」に「対峙した心掛け」「気力との戦い」になりそうです。

試験・科目登録を前に大変参考になりました。有難うございました。（文責・岡里）

一端にふれたようでもあり、微笑ましく感じました。（荒川、大澤、岡里、森岡）

投稿コーナー

俳諧雑記(三)

榊原敏子

「去来抄」を調べた序集を読む用があつて、そこに「かわづなくかんなものも読んでみました。蓼太編『俳諧無門関』に「水の音」と題して

「古いけや蛙飛びこむ水の音」はせお

「蛙」に「やまぶき」を取り合わせてしまった。芭蕉もそれを見透かしては可也、余においては不可なり」と宣つたとあり

ました。

「古いけや蛙飛びこむ水の音」はせおがあらました。其角が「山吹やの五文字を置いて莊嚴せ

「蛙」に「やまぶき」を取り合わせてしまった。芭蕉もそれを見透かしては可也、余においては不可なり」と宣つたとあり

『あつめ句』の中に入っています。『あつめ句』と『かしま詣』は共に巻子仕立て一雙にして一つの箱に納まっています。

揮毫の相手は杉風だったと推定され、何かのお札に使つたと思われま

は、その頃芭蕉参禅の師仏頂和尚が鹿島神宮の近くの根本寺におられるのを尋ねて行った時の紀行文です。当時の芭蕉は禅を学んでいました。

『新古今集』の頃の蛙は飛びこんだことによつて周りに深い静寂を生んだのです。「古池や

蛙飛びこむ水の音」は、芭蕉の禅の境地と近いものがあつたかも知れませ

ん。芭蕉は古歌、漢詩などを取る場合その詩にすぐ

をいたと思われま。芭蕉の句からはいつも奥行き

の深さと広がりを感じます。芭蕉は、言葉の使われ

「学生証」忘れていませ

んか?

新年度から学生証が新しくなっています。センターに一人さびしく待っている学生証が相当数あるそうです。単位認定試験も近づきました。至急連絡しましょう。



学生作品の展示施設を利用しよう。

9階のロビーには、学生や同窓生の方々の写真や絵画、書道などの作品を展示できる施設が設けられています。せっかくの施設ですから大いに利用しましょう。詳しくは10階事務室までお問い合わせください。現在展示中の作品は上倉清一さんの絵画「南アルプス展望」、長尾明美さんの絵画「神の愛に囲まれて」、増岡法子さんの「年賀状集」です。それぞれ作者の説明が付いています。展示

となくさまにならぬように思う。過日、妻と二人で、花見弁当を携えて、近くの「東武動物公園」に出かけたが、まだ目の桜の花は3分咲きで、花見には少し早すぎた感があつた。しかし、その桜の花よりも、春休みが始ま

「少子高齢社会」に思う

笹原 誠二

近頃、子供たちの姿を見かけることがめっきり少なくなつた。私の住んでいる地域でも、近くに小学校、中学校、幼稚園と多くの通学・通園施設があるのだが、休みの日でさえ子供たちの声の聞こえてこない。特に小学生の姿が少ないように感じられる。数年前まで、よく目にしていた上級生を中心とした集団登校の様子があり見られないのが淋しい感じがする。

声欄

学生の集団や親子連れの幼児たちで園内があふれているのを見て大変楽しかった。遊戯施設の乗物で、歓声をあげながら、スリルを楽しんでいる姿や、広い芝生の中で、弁当を広げたり、飲み物を飲んだり、ポップコーンを食べている姿を見ていると、なんとなくこちらまで若やいだ華やかな気分になつた。

確かに、現在は「少子高齢社会」と言われ、このままの出生率を続けていると、六五歳以上の高



男女共同参画週間講演会

一年に一度の心のこもつたご挨拶、年賀状。それはそれは、一人だけで見るのはもったいない。たくさん年賀状の宝物がある中で一部を紹介させてもらいました。きつと皆様も、一人だけで見るともったいないと思う年賀状や絵手紙などあるでしょう。たくさんでなくともいいのでそのようなものがあつたら、ぜひ、封筒に入れて学習センターの窓口に入れてください。提供者の名前を封筒に書いて、できれば一言添えて…。ぜひ、一緒に展示させていただきます。

俳句

梶野慎一

紫陽花の濡れて句へる七変化
夕立や 思案する背に傘をさし
団扇持つ 手をかえ唄う
子守り歌
(放送大学前理事)

川柳

四倉 光

病院にて詠める
病院で 後期高齢 納得し
院内に うつろにひびく
笑い声

サークル案内

サークルおみや

8月22日(土) 埼玉学習センター14時から
下期活動計画の策定と
9月合宿の詳細説明
9月30日(水) 10月1日(木) 長野で合宿

うえるかむ

8月4日(火) 頃 暑気払い レストラン
ZAZ(銀座)を予定
9月 二村さん 帰国報告会
インターシツ
プアメリカ編とチェコ
報告をお願いしました。
10月 横浜いちよう団地
見学 担当 神奈川
学習センター予定

江戸時代の古文書を 読む会

9月分の勉強会日程
9月12日(土)
9階講義室
26日(土) 8階会議室

詩歌・川柳

梶野慎一
紫陽花の濡れて句へる七変化
夕立や 思案する背に傘をさし
団扇持つ 手をかえ唄う
子守り歌
(放送大学前理事)

俳句

大類とく江
秩父路や 夏炬とろとろ
そば処
花菖蒲 田山花袋が 生まれ郷

川柳

病院にて詠める
病院で 後期高齢 納得し
院内に うつろにひびく
笑い声

放送大学熟年会

毎月第2火曜日は勉強会
8月11日「有機農業」
9月8日「最近の電力事情」の勉強
第2火曜日以外の火曜日は、PC教室
午前中はワードやエクセルの基礎、午後はインターネットやデジカメなど応用を中心に勉強イベント
8月5日黒浜沼蚩狩り
8月21日青春18切符で野辺山天文台
9月16日は東京電力柏崎刈羽原子力発電所見学

同窓会

9月27日(日) 埼玉学習センターの第1学期卒業証書・学位記授与式終了後、8階講義室にて同窓会主催の祝賀会を開催

編集後記

鬱陶しい梅雨空が続いていますが、まもなく晴天の夏となるでしょう。それとともに、試験の季節になるのは、学生の宿命です。日頃の勉強を後悔しつつ泥縄の勉強をするのもいつものことと自嘲しています。

学生新聞第3号をお届けいたします。編集委員の皆様も、編集作業もスムーズに仕上がりました。学生新聞は皆さんの情報紙として愛読いただければ幸いです。

次号は9月発行予定です。詩歌随想など皆様の投稿をお待ちしています。

(若松)

鲁迅と交流していた「内山完造」を想う(二)

秋葉栄一

放送大学で受講した「二十世紀の中国文学」の講座を始め中国関係書を学習して、鲁迅に関するなかで内山完造に関心を懐きました。昨今、日中間の友好親善を図ることが久しく云われてる時、内山完造が当時中国国内情勢に翻弄されていた若い鲁迅を匿い、面倒をみていたことが強烈に印象に残った。

日中間の交流を深めるのに国の為政者同士のレベルを考えるだけでなく、内山完造のよ

「少子高齢社会」に思う

笹原 誠二

近頃、子供たちの姿を見かけることがめっきり少なくなつた。私の住んでいる地域でも、近くに小学校、中学校、幼稚園と多くの通学・通園施設があるのだが、休みの日でさえ子供たちの声の聞こえてこない。特に小学生の姿が少ないように感じられる。数年前まで、よく目にしていた上級生を中心とした集団登校の様子があり見られないのが淋しい感じがする。

声欄

学生の集団や親子連れの幼児たちで園内があふれているのを見て大変楽しかった。遊戯施設の乗物で、歓声をあげながら、スリルを楽しんでいる姿や、広い芝生の中で、弁当を広げたり、飲み物を飲んだり、ポップコーンを食べている姿を見ていると、なんとなくこちらまで若やいだ華やかな気分になつた。

確かに、現在は「少子高齢社会」と言われ、このままの出生率を続けていると、六五歳以上の高



男女共同参画週間講演会

一年に一度の心のこもつたご挨拶、年賀状。それはそれは、一人だけで見るのはもったいない。たくさん年賀状の宝物がある中で一部を紹介させてもらいました。きつと皆様も、一人だけで見るともったいないと思う年賀状や絵手紙などあるでしょう。たくさんでなくともいいのでそのようなものがあつたら、ぜひ、封筒に入れて学習センターの窓口に入れてください。提供者の名前を封筒に書いて、できれば一言添えて…。ぜひ、一緒に展示させていただきます。

俳句

梶野慎一

紫陽花の濡れて句へる七変化
夕立や 思案する背に傘をさし
団扇持つ 手をかえ唄う
子守り歌
(放送大学前理事)

川柳

四倉 光

病院にて詠める
病院で 後期高齢 納得し
院内に うつろにひびく
笑い声

サークル案内

サークルおみや

8月22日(土) 埼玉学習センター14時から
下期活動計画の策定と
9月合宿の詳細説明
9月30日(水) 10月1日(木) 長野で合宿

うえるかむ

8月4日(火) 頃 暑気払い レストラン
ZAZ(銀座)を予定
9月 二村さん 帰国報告会
インターシツ
プアメリカ編とチェコ
報告をお願いしました。
10月 横浜いちよう団地
見学 担当 神奈川
学習センター予定

江戸時代の古文書を 読む会

9月分の勉強会日程
9月12日(土)
9階講義室
26日(土) 8階会議室

詩歌・川柳

梶野慎一
紫陽花の濡れて句へる七変化
夕立や 思案する背に傘をさし
団扇持つ 手をかえ唄う
子守り歌
(放送大学前理事)

俳句

大類とく江
秩父路や 夏炬とろとろ
そば処
花菖蒲 田山花袋が 生まれ郷

川柳

病院にて詠める
病院で 後期高齢 納得し
院内に うつろにひびく
笑い声

放送大学熟年会

毎月第2火曜日は勉強会
8月11日「有機農業」
9月8日「最近の電力事情」の勉強
第2火曜日以外の火曜日は、PC教室
午前中はワードやエクセルの基礎、午後はインターネットやデジカメなど応用を中心に勉強イベント
8月5日黒浜沼蚩狩り
8月21日青春18切符で野辺山天文台
9月16日は東京電力柏崎刈羽原子力発電所見学

同窓会

9月27日(日) 埼玉学習センターの第1学期卒業証書・学位記授与式終了後、8階講義室にて同窓会主催の祝賀会を開催

編集後記

鬱陶しい梅雨空が続いていますが、まもなく晴天の夏となるでしょう。それとともに、試験の季節になるのは、学生の宿命です。日頃の勉強を後悔しつつ泥縄の勉強をするのもいつものことと自嘲しています。

学生新聞第3号をお届けいたします。編集委員の皆様も、編集作業もスムーズに仕上がりました。学生新聞は皆さんの情報紙として愛読いただければ幸いです。

次号は9月発行予定です。詩歌随想など皆様の投稿をお待ちしています。

(若松)